



だより

2009. 3. 6 号外

むくせいの家ほうらい



手入れをした桜の前で記念写真

はじめは何をすればいいのかさっぱり分からなかった。あつという間に三時半。用意したせんざいに舌鼓をうち、解散しました。



桜のお手入れ実技中！

利用者さんも、皆さんと一緒に作業をするうちにそれぞれが自分の仕事を自覚してできるようになっていました。今後は一年を通して苔取りなどできる事を内金区のみなさんと協力しながらすすめていき、秋にはまた剪定や施肥をみんなでする機会を作れたらと思います。協力していただいた皆さんありがとうございます。今回のようにもくせいの家ほうらいは地域の方々に関わる機会を多く持ちたいと思います。今後よろしくお願いします。

感想

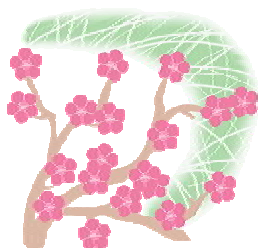
… もくせいの家ほうらいの利用者はこんなことを感じました

T M : 桜の木の根が枝と同じ位あるという事を初めて知りました。桜も人が手を加えなければならない事を知りました。

K : 桜の木の根元にあんなに多く肥料をあげたので来年はよく咲くように願います。

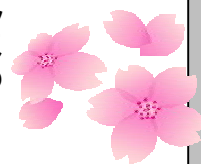
Y : 桜の勉強をしたけれど、ぼくたちが桜の木をだいじにしたいと思います。

Y T : おたまがちょっと熱かったけど、おしるこがじょうずにつけてよかった。



桜守勉強会

旧田口線沿いの河津桜を元気にしよう



旧田口線沿いの河津桜は老朽化と放置のため元気がありません。そこで、もくせいの家ほうらいは「100万本の桜プロジェクト」でおなじみの桜坂さんをお願いして、桜のお世話の仕方を教えていただくことにしました。

二月十九日木曜日、午後一時より桜守勉強会が始まりました。前半の講師は桜坂さん。後半の実技は坂上さん、林さん、山口さんという桜のプロが教えてくれ

ました。参加者は地元内金区の方数名ともくせい軍団十数名、桜坂さんが用意してくれた桜の資料を見ながら三十分ほど講義を聞きま

した。その後、河津桜の並木道で実際に剪定、施肥作業開始です。地元の方と先生

方が木の上で剪定し、もくせい軍団は枝の片付けと施肥を担当します。あつとい